



2012年2月28日

IGES お知らせ

報道関係者各位

IGES 排出量取引セミナー

## 国内排出量取引制度の政策効果 及び産業・雇用に対する影響

国内排出量取引制度の具体的な制度検討を行う際の主要な論点として、1)制度導入による温室効果ガス排出の削減効果、2)費用効率性、3)産業への影響、4)雇用への影響等があげられます。これらは社会そして経済全体にとって国内排出量取引制度導入の是非を判断するうえでの大きな関心事項であり、客観的な分析が求められてきました。

この度、本シンポジウムにおいて、世界各国で既に実施されている国内排出量取引制度の最新の研究結果をご報告するとともに、上記の主要論点について、有識者による議論を行います。

日時 2012年3月14日(水)13:30~16:20

会場 イノホール&カンファレンスセンター RoomB  
東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル

主催 財団法人 地球環境戦略研究機関

講演 京都大学教授 植田和弘氏、ドイツ国際安全保障問題研究所 スザンヌ・ドレゲ氏、モナッシュ大学  
教授 フィリップ・アダムス氏、ザ・ネイチャーコンサーバンシー ミシェル・パッセロ氏

使用言語 日本語/英語(同時通訳)

定員 150名参加費 無料

お申し込み オンラインフォームよりお申し込みください。

締切 2012年3月8日(木)\*定員に達し次第、お申し込みを締め切らせていただきます。

本リリースに関する問い合わせ先：  
財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)

市場メカニズムグループ: [cdm-info@iges.or.jp](mailto:cdm-info@iges.or.jp)

広報担当: 土井恵美子 [doi@iges.or.jp](mailto:doi@iges.or.jp)

電話: 046-855-3720 神奈川県三浦郡葉山町上山口 2108-11

ホームページアドレス: <http://www.iges.or.jp/jp/>

## 当日のプログラム

13:30-13:35	<b>開会挨拶</b> 環境省地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室 室長 上田 康治氏
13:35-13:55	<b>I. 国内排出量取引制度の産業・雇用への影響等について</b> - 国内排出量取引制度課題整理検討会における産業・雇用への影響に関する検討結果についての報告 京都大学教授 植田 和弘氏 (20分)
13:55-15:10	<b>II. 先行事例における排出量取引制度の効果及び産業・雇用に対する影響について</b> - <b>EUETS の事例</b> ドイツ国際安全保障問題研究所 スザンヌ・ドレゲ氏 (発表 25分)  - <b>オーストラリアでの事例</b> モナッシュ大学 教授 フィリップ・アダムス氏 (発表 25分)  - <b>米国での事例</b> ザ・ネイチャーコンサーバンシー ミシェル・パッセロ氏 (発表 25分)
15:10-15:25	<b>休憩</b>
15:25-16:15	<b>III. パネルディスカッション</b> ➤ 排出量取引制度の排出削減効果、費用効率性について ➤ 産業・雇用への影響について  モデレーター 地球環境戦略研究機関 市場メカニズムグループディレクター 二宮 康司
16:15-16:20	<b>IV. 閉会挨拶</b> 地球環境戦略研究機関 事務局長 立川 裕隆